



2019年12月9日

(報道発表資料)

栃木県 東日本電信電話株式会社

栃木県IoT推進ラボ「IoT等活用プロジェクト推進事業」について

栃木県は、平成30(2018)年9月、県内企業の生産性向上、競争力・収益力強化による地域経済の活性 化及び雇用創出の実現を図るため、「栃木県IoT推進ラボ」を設立し、産学官金の多様な機関が連携して ①IoT等(IoT、ビッグデータ、AI、ロボット等)の関連取組の集約・共有・発信、②IoT等の導入・活用促進 ③IoT等を支える産業の成長促進、及び④IoT等活用プロジェクトの創出に取り組んでいるところです。

東日本電信電話株式会社栃木支店(支店長:長谷部 周彦 以下、NTT東日本)は、「プロジェクト推進アドバイザー」として、栃木県IoT推進ラボの各取組を支援しており、8月には、IoT等を活用した新しいアイデアの創出を図る「地域課題解決型アイデアソン」を開催したところです。

この度、下記のとおり、IoT等活用方策の策定に向けた「IoT等活用プロジェクト推進事業」を令和元 (2019)年12月5日より開始(実証実験を含む)することを御報告いたします。

なお、実証実験については、個人情報の保護や安全な実施環境確保の観点から非公開とさせていただきます。

記

1. 背景·目的

IoT等の利活用により新たな付加価値を創出するため、IoT等を利活用できる人材を育成するとともに、IoT等の技術を活用して解決を図りたい地域課題の中からプロジェクト化したもの(以下「プロジェクト」という。)の実証実験を実施する。

2. プロジェクト概要

- (1)保育園における画像認識を使った人物識別等
 - 1)課題

お迎え時の園児の安全性の確保と、保育士不足等による、園児の行動範囲(居場所等)の把握が課題となっている。

- ② プロジェクトを通じて解決したい内容
 - ・画像認識による保護者等の特定
 - ・ 園児の行動範囲の随時把握
- ③ プロジェクトメンバー(順不同)
 - ・株式会社 NTT ドコモ栃木支店
 - ・株式会社 マテハンソフト
 - ・栃木市 こども未来部 保育課
 - ・栃木県 保健福祉部 こども政策課

(2)台風等によるビニールハウス等被害状況の早期把握

1) 課題

台風等により、広範囲にわたって施設園芸(ビニールハウス等)において甚大な被害が発生するが、被害状況を把握するためには現地確認以外方法がなく、被害を把握するのに時間を要していた。

- ② プロジェクトを通じて解決したい内容 被災エリアの迅速な特定及び、被害状況の把握ができる仕組みの構築
- ③ プロジェクトメンバー(順不同)
 - ・IT Support パソコン太郎 株式会社
 - ·栃木市 産業振興部 農業振興課
 - ·栃木県 農政部 農政課 農政戦略推進室
 - 東日本電信電話株式会社
- (3)議会における聴覚障がい者との円滑なコミュニケーションの推進等
 - 1) 課題

日光市では平成 30(2018)年度に手話言語条例が施行され、聴覚障がい者・手話言語への理解促進と合理的配慮の取組が実施されているものの、日光市には手話通訳者が少なく、聴覚障がい者が議会の傍聴を希望した場合に派遣要請に応えられなくなることが想定される。

- ② プロジェクトを通じて解決したい内容 議会において聴覚障がい者がいつでも内容を理解することができる環境の構築
- ③ プロジェクトメンバー(順不同)
 - ·富士通株式会社 関東支社 栃木支店
 - 株式会社ケイエムシー
 - · 日光市 議会事務局 議事課
 - · 栃木県 議会事務局 政策調査課
 - · 栃木県 保健福祉部 障害福祉課
 - · 東日本電信電話株式会社
- (4) 肉牛の体格測定の省力化
 - 1) 課題

より良い品質の肉牛を生産するためは、体重・体格管理を行うことが不可欠であるが、牛を保 定して計測する際、非常に労力がかかるとともに、計測者が危険を伴う場合がある。

- ② プロジェクトを通じて解決したい内容 肉牛の体重・体格測定の省力化
- ③ プロジェクトメンバー(順不同)
 - ・JAおやま 営農部 農畜産課
 - ・JAおやま 肥育牛部会
 - ・エヌ・ティ・ティ・ビズリンク株式会社
 - ·小山市 産業観光部 農政課
 - · 栃木県 下都賀農業振興事務所 経営普及部 農畜産課

(5) 開花状況把握等の省力化

1) 課題

矢板市の八方ヶ原はつつじの名所となっており、毎年多くの観光客が訪れるため、市は開花 状況をタイムリーに発信することに努めているが、該当エリアは通信圏外であり、開花状況を確認 するためには現地での目視確認しか手段がない。

- ② プロジェクトを通じて解決したい内容 開花状況等をタイムリーに把握できる仕組みの構築
- ③ プロジェクトメンバー(順不同)
 - ·株式会社川又感光社
 - 株式会社ロックガレッジ
 - ・株式会社都市開発コンサルタント
 - · 有限会社日本蘭科植物園
 - ・株式会社ファンテクノロジー
 - · 矢板市 経済建設部 商工観光課
 - · 栃木県 産業労働観光部 観光交流課
 - · 栃木県 環境森林部 自然環境課

3. 今後の取り組み

今後、NTT東日本は、5 つの実証実験を実施し、実証実験の結果を基にIoT等を活用した課題解決 方策等について、令和2(2020)年2月末までに、栃木県産業労働観光部産業政策課に報告する。

※ 実証実験内容及び実施予定日に関しては、【別紙】地域課題一覧をご参照下さい。

4. 取材について

各プロジェクトの実証実験に関する取材を希望される場合は、下記お問い合わせ先にご連絡下さい。 なお、実証実験によっては取材できないものもございますので予め御了承下さい。

以上

報道発表資料に記載している情報は、発表日時点のものです。

現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承いただくとともにご注意をお願いいたします。

【本件に関するお問い合わせ先】
NTT 東日本栃木支店
ビジネスイノベーション部
第一カスタマーリレーション担当
大坂、松平、坂本

TEL: 028-632-4144

【別紙】地域課題一覧

課題等				課題提起者		地域ベンダ等	フィールド提供者	実証実験	推進	栃木県		実証実験	E-# 0.77
項目	現状	課題	実証実験内容	(市町)	コアベンダ	(TISA、大学)	(農家等)	実施予定時期	アドバイザー	関係部局	事務局	公開·非公開	取材の可否
保育圏における 画像認識を使った 人物識別等	①保育園が誰でも容易に 出入り可能な構造 ②保育士の人員不足	①園児のお迎え者の特定(不審者対策) ②園児の居場所把握	①AIを活用した画像認識 ②BLEダグを活用した画 児の位置情報把握 ※BLEダグ: Bluetooth Low Energyプロトコルに よる弱い電波を一定関照 で発信する小さな『装置』	栃木市 保育課	(株)NTTドコモ 栃木支店	①株)マテハンソフト	保育園	① 2019年12月16日~20日 ② 2020年 1月9日~17日	NTT東日本 栃木支店	①こども政策課	①産業政策課 (産業戦略推進室) ②情報システム課	非公開	要問い合わせ
	①過去の被害状況等から 被災地域箇所を予測 ②地上から現地を確認	①迅速な被災地域(箇所 の特定 ②被災地域全体の把握	(計補川〜より版彰した画 角のAt公長生による地	栃木市農業振興課	東日本電信電話(株)	①ITSupport パソコン太郎(株)	栃木市内農家 いちご研究所	2019年12月19日 (予備日:23日、24日)	NTT東日本 栃木支店	①農政課 (農政戦略推進室)	①産業政策課 (産業戦略推進室) ②情報システム課	非公開	要問い合わせ
障がい者との円滑な	手話通訳者の議場配置を 制度化 (希望者からの申し込み 制)	①手話通訳者の確保 ②手話のできない聴覚 障がい者への対応 (合理的配慮)	音声認識エンジンによる リアルタイムテキスト表示、議会における手話通 訳者代替・議事録作成業 務削減)	日光市	東日本電信電話(株) 富士通(株)関東支社栃木支店	①ケイエムシー(株)	日光市議会	2019年12月11日・12日	NTT東日本 栃木支店	①県議会事務局 (政策調査課) ②障害福祉課	①産業政策課 (産業戦略推進室) ②情報システム課	非公開	要問い合わせ
肉牛の体格測定の 省力化	肉牛(生後30ヶ月まで)を 市場出荷する際に、農家 が肉牛を補まえて、保定し 巻尺等を利用し計別(体 高・胸囲・腹囲)している	保定する際に、労力が かかり危険が伴う場合な ある。	、3Dスキャナを用い、立体 映像を作成し、体格測定	小山市農政課	エヌ・ティ・ティビズリンク(株)	(調整中)	JAおやま肥育部会所属 生産者様牛舎	2019年12月9日 · 11日 他調整中	NTT東日本 栃木支店	①下都賀農業振興事務所	①産業政策課 (産業戦略推進室) ②情報システム課	非公開	不可
開花状況把握等の 省力化	①シニア協力者が目視と 写真撮影で開花状況を把握 ※シニア協力者は遊歩道 の安全見守りも兼ねている	多いが、週2回しか状況 把握をしていないため、 リアルタイムの状況を伝	ナーダをAII、(分析し、 脚芯性温を抽場する	左 矢板市 商工観光課	(株)川又感光社 (株)ロックガレッジ	(株)都市開発コンサルタント (有)日本蘭科植物園 (株)ファンテクノロジー	山の駅たかはら (八方ヶ原)	2019年12月18日〜21日の内 2日間	NTT東日本 栃木支店	①自然環境課 ②観光交流課	①産業政策課 (産業戦略推進室) ②情報システム課	非公開	要問い合わせ

<参考>

栃木県IoT推進ラボの推進イメージ

地域課題の抽出・ 選定 プロジェクトチーム 編成(マッチング) プロジェクトの推 進 loT等活用方策の 策定 地域課題提出機関・団 体等におけるシステム 構築・導入の予算化

栃木県 ICTICま る産興専会

市町木脂 loT推 ボ機関

県内 企業 大手 栃木県 ベン プロジ IoT推進 3 ダー ラボータ ルサイト 提案者 エタ 大学 発信 金融 公募 機関 関係団 体等

※地域課題提出機関・団体等を 中心にプロジェクトチームを形成

栃木県IoT推進ラボ

事務局:産業労働観光部 産業政策課 産業戦略推進室



プロジェクト推進支援

プロジェクト推進アドバイザー(NTT東日本株式会社) (現場視察・意見交換・IoTツールを活用した実証等) 栃木県 ICTによる 産業振興 専門部会

市町等 栃木県IoT 推進ラボ 構成機関

活

用

方

策

栃木県IoT 推進ラボ ポータルサイ ト等で発信